

山野草をたずねる会は、昭和五十七年十一月、日本の高度経済成長に伴う公害批判と人々が自然への翻弄した行為で消失していく緑と地域の自然環境の破壊の中でも、自然に親しみ身近な自然を見直そうという主婦のグループ五人と学校の理科教師十名の計十五名で発足当時は会則や特別な活動計画もなく、お互いが都合のつく日に東山や西山の自然観察を行う活動が続きました。しかし、私達の活動に賛同くださって会員数が増えて、組織の確立や会則の設定、年間活動計画の設定などの必要性が生まれました。昭和五十九年環境庁の緑の国勢調査に参加することになり環境庁への登録団体となりました。昭和六十一年に機関紙の発行もしました。以来、会員の協力や結束により活動内容の充実と順調な歩みのなか、機関紙『かしのみ』が十二号になります。現在の会員は八十六名ですが、一時期は百名を超える仲間となつたこともありました。熟年者が多いためか入れ

発足十五周年を迎えて

新潟県山野草をたずねる会
会長 小日向 孝

代わり立ち代わりで八十名内外で推移しています。

私達の会の根本理念は、植物に親しみ健康で人間性豊かな生活を目指すことであり、植物の生きざまに学ぶこと

であります。

この理念に基づいて、いのちの森であり生活の森である本物のみどりとはどういうものであるのかの認識と理解を深めることにつとめています。また、植物社会の成り立ちや生き方に学びながら人々の健康を守る潜在自然植生であるその土地に合ったふるさとの森をつくる活動を進めていります。『育てよう・残そう・伝えようふるさとの森』です。あわせて日々の生活の潤いと心の安らぎを求めると共に自然の恵みである山菜、キノコをはじめ薬用植物、健康茶として利用される植物、茶花や生け花に利用できる植物を知ることにもつとめています。

周辺域は気候の温かさの指数(温量指數)は海内外で植物の生活する気候として、冬も緑の常緑広葉樹



新潟県山野草をたずねる会機関紙

第12号

会員数86名(11/22現)

事務局
長岡市下条町1406-6
印 刷
(有)佐藤印刷所
TEL 32-0681

(照葉樹)のウラジロガシ、アカガシ、シロダモなどの成育域であります。

この常緑広葉樹(照葉樹)はかつては地域の人々のいのちと生活を支えてきましたしこれからも支える『いのち』の木なのです。これらの植物は出世樹といわれ地域の極的な緑なのです。幼苗の時は他の樹木の日陰で我慢して育ち後に生育して半陽樹、やがて他の樹木に代わって陽樹となり、天下をとり安定した社会を形成して三百年以上生き続けるのです。

機関紙『かしのみ』の名称は会の理念からつけられたものであります。会員一人ひとりがかしの実として育ち、後に素晴らしい桜の木になって、素晴らしい森(社会)をつくりあげていこうではありませんか。

この会の理念がより多くの人々に理解され、賛同した仲間が増えていくことを期待します。



輪を広げて

大浦方悦

夏の研修福島の宿での自己紹介で、私は「今年は、お声がけして、多くの方から会員になっていたとき、連絡員になりました」と迷わず云つた。

代理店昇格か」と金子さんの掛声。

近所の友人を初め、塩の道の旅で同室となつた佐野さん、田近さん、山歩きの会で「足元の草花の名前が解ったら嬉しいのに」と云われた若月さん等に入会をすすめ、皆さん行事には、積極的に参加され、喜んでいられる。

お互い、自然に関心があるということは、他にも通じる処が多い気がする。会の行事とは別に「食事会」も計画しつつある。

「雑草という名の植物はない」と昭和天皇がおっしゃったとか。

「植物百科事典」を地でいく小日向先生にご指導いただきながら、まるで思い出せないことが多いが、樂しいこととも沢山ある。

この味わいを分かちあつて「自然植生」に見習い、会の輪を増え広げたい。

最後に今年鮮明に残った植物を二つあげたい。江之島での朝の散歩で見た「海岸のタブの巨木」そして食用であり乍ら色型の美しい「タマゴダケ」(公園内にもかかわらず、つい手に取ってしまったことをお詫びしたい)



夢、ついに出現

—森の観察ハンドブック出版—

細川章子

第一章～三章までは、小学校高学年も理解できる内容になつていて、肩肘はらないで何回も読んでもらうよう編集してある。

二・三年前から会員の間では、山野草の会発足十五周年記念をどんな形で表したらよいかと、話がチラホラ出ていた。

そんな昨年平成八年に、小日向会長より記念事業として「森の観察ハンドブック」を出版したい旨の考え方と編集骨子が示された。

ところが本の作成過程もこの会の活動の一環にしたいとの会長の希望と、できればそうしたいとの会員の考えが一致し編集委員が選出されることになった。

初期の頃からの会員で、数回の会合に参加可能な十四人が編集委員として委嘱された。

平成九年一月十一日、第一回編集会議が招集された。観察会では小日向会長一人に頼りきついていた編集委員一同、どんな形で協力できるのか不安な気持いっぱいで参加した。しかし、小幅副会長のユーモアあふれる適確なりード文を練る、絵を描く、写真をとる、アワナメをとり清書する、本文と図版を組み合わせる、校正をする等の内容の中から、それができる内容を選んだ。

回数	月	日	会場	編集内容
1	1	11	アトリュウム	本の構成及び主な内容と分担
2	4	19	長岡市健康センター	1・2章の検討
3	5	24	長岡市健康センター	3章の検討、信濃川周辺の植物の順番を最後へと変更
4	6	22	長岡市健康センター	解説図前半の部の作成の分担
5	7	21	長岡市健康センター	4章の検討、解説図後半の部の分担
6	8	11	小日向邸	5章の検討、解説図版を検討し書き直しを決定
7	8	16	長岡市健康センター	解説図描き
8	8	30	小日向邸	本の題名の1次検討、15周年記念式典計画と分担
9	9	20	長岡市健康センター	本の題名の決定、15周年記念式典の案内状決定
10	11	1	長岡市健康センター	原稿校正

一つひとつの植物についての立派な図鑑類は沢山発行されているが、植物社会の関係を平易に述べた入門書的なものは少ないので、出来上がりが楽しみである。

編集を終えた今、準備期間等の不足から、会員の皆様に不十分な点は今後の会の活動の中で充実させていきたいものと思つてている。

編集委員名と編集過程の概略を以下に掲載した。

編集委員
小日向 孝・小幡和雄
吉田千恵子・長谷川和子
野上敏子・江口洋子
栗山勢津子・池田保子
相田ハッキ・木曾誠子
細川章子・金子稔
大浦方悦・吉田イネ

(計14人)



こんなことを

“ハンドブックのアピールを”

吉田イネ

人の思いは力だと言うが、仕事を止めて家に入りグワタラな毎日を過していく、おいしい話があつた時は大車輪で雑仕事を片づける。「あら、私はこんなに早く仕事出来たのかしら」等と思うことがある。これも遊びたい一念がエネルギーになって働いているのだろうか?もし総てにおいて働くエネルギーだったなら、やろうと意識しさえすれば良い事になる。

会発足十五年を記念したハンドブックの発行が提案され、みんなで協力し完成に至りました。長岡を中心とした植物の分布、生態を調べ上げたガイドブックです。

次の課題は販売。多くの人に読んで貰うために。私は素人だから売れないと思えばそこまで。

私達の十五年の足跡を見て貰うために、長岡の山野の素晴らしさを体験し楽しみを増すために手元に置いてと……。うんそだ「一緒に楽しみましょう」と買ってもらえばいいんだ。実地に足を運んで下さいと……。人々がこの本によつて、ふる里を見直し、深く知る、素晴らしいチャンスの一端を担うのだと強く意識して貰つて貰おうではありませんか!

'97夏の合宿研修

福島県・湯野上方面

七月二十六日(土)
二十七(日)にかけて、
夏の合宿研修が行われた。

心配されたが、天候も次第によくなり、会員全員の体調もよく有意義な研修となつた。

主なコースは次の通りです。第一日目は只見町を通り高清水自然公園で昼食後自然観察。その後駒止湿原の観察を終え、湯野上温泉へ。

第二日目は、裏盤梯『野島の森』のブナ林を時間をかけて観察し、盤越道を通って帰路についた。

登りもあつたが、全員元気に三時間近く歩き通した。ブナ林が英気を与えてくれたようである。

ブナ林
はきつい

植物群落調査表				
調査者 山野草をたずねる会				
記録者 Y.M.				
Ori. 08. 7. 10. 朝 7時半	Date (西暦) 97. 7. 27.	Altitude (m) 1000	Aspect (南) 南	Author No. 97010
B1 (高木) 30~95%	B2 (灌木) 15~60%	B3 (草本) 7~50%	B4 (木本) 8.5~75%	B5 (苔類) 5
B6 (蕨類) 10~30%	B7 (地衣類) 1~5%	B8 (菌類) 1~5%	B9 (根寄生) 1~5%	B10 (浮遊植物) 1~5%
B11 (水生植物) 1~5%	B12 (海岸植物) 1~5%	B13 (岩生植物) 1~5%	B14 (樹皮) 1~5%	B15 (根) 1~5%
B16 (地下茎) 1~5%	B17 (葉) 1~5%	B18 (花) 1~5%	B19 (果実) 1~5%	B20 (種子) 1~5%
B21 (根) 1~5%	B22 (葉) 1~5%	B23 (花) 1~5%	B24 (果実) 1~5%	B25 (種子) 1~5%
B26 (根) 1~5%	B27 (葉) 1~5%	B28 (花) 1~5%	B29 (果実) 1~5%	B30 (種子) 1~5%
B31 (根) 1~5%	B32 (葉) 1~5%	B33 (花) 1~5%	B34 (果実) 1~5%	B35 (種子) 1~5%
B36 (根) 1~5%	B37 (葉) 1~5%	B38 (花) 1~5%	B39 (果実) 1~5%	B40 (種子) 1~5%
B41 (根) 1~5%	B42 (葉) 1~5%	B43 (花) 1~5%	B44 (果実) 1~5%	B45 (種子) 1~5%
B46 (根) 1~5%	B47 (葉) 1~5%	B48 (花) 1~5%	B49 (果実) 1~5%	B50 (種子) 1~5%
B51 (根) 1~5%	B52 (葉) 1~5%	B53 (花) 1~5%	B54 (果実) 1~5%	B55 (種子) 1~5%
B56 (根) 1~5%	B57 (葉) 1~5%	B58 (花) 1~5%	B59 (果実) 1~5%	B60 (種子) 1~5%
B61 (根) 1~5%	B62 (葉) 1~5%	B63 (花) 1~5%	B64 (果実) 1~5%	B65 (種子) 1~5%
B66 (根) 1~5%	B67 (葉) 1~5%	B68 (花) 1~5%	B69 (果実) 1~5%	B70 (種子) 1~5%
B71 (根) 1~5%	B72 (葉) 1~5%	B73 (花) 1~5%	B74 (果実) 1~5%	B75 (種子) 1~5%
B76 (根) 1~5%	B77 (葉) 1~5%	B78 (花) 1~5%	B79 (果実) 1~5%	B80 (種子) 1~5%
B81 (根) 1~5%	B82 (葉) 1~5%	B83 (花) 1~5%	B84 (果実) 1~5%	B85 (種子) 1~5%
B86 (根) 1~5%	B87 (葉) 1~5%	B88 (花) 1~5%	B89 (果実) 1~5%	B90 (種子) 1~5%
B91 (根) 1~5%	B92 (葉) 1~5%	B93 (花) 1~5%	B94 (果実) 1~5%	B95 (種子) 1~5%
B96 (根) 1~5%	B97 (葉) 1~5%	B98 (花) 1~5%	B99 (果実) 1~5%	B100 (種子) 1~5%
B101 (根) 1~5%	B102 (葉) 1~5%	B103 (花) 1~5%	B104 (果実) 1~5%	B105 (種子) 1~5%
B106 (根) 1~5%	B107 (葉) 1~5%	B108 (花) 1~5%	B109 (果実) 1~5%	B110 (種子) 1~5%
B111 (根) 1~5%	B112 (葉) 1~5%	B113 (花) 1~5%	B114 (果実) 1~5%	B115 (種子) 1~5%
B116 (根) 1~5%	B117 (葉) 1~5%	B118 (花) 1~5%	B119 (果実) 1~5%	B120 (種子) 1~5%
B121 (根) 1~5%	B122 (葉) 1~5%	B123 (花) 1~5%	B124 (果実) 1~5%	B125 (種子) 1~5%
B126 (根) 1~5%	B127 (葉) 1~5%	B128 (花) 1~5%	B129 (果実) 1~5%	B130 (種子) 1~5%
B131 (根) 1~5%	B132 (葉) 1~5%	B133 (花) 1~5%	B134 (果実) 1~5%	B135 (種子) 1~5%
B136 (根) 1~5%	B137 (葉) 1~5%	B138 (花) 1~5%	B139 (果実) 1~5%	B140 (種子) 1~5%
B141 (根) 1~5%	B142 (葉) 1~5%	B143 (花) 1~5%	B144 (果実) 1~5%	B145 (種子) 1~5%
B146 (根) 1~5%	B147 (葉) 1~5%	B148 (花) 1~5%	B149 (果実) 1~5%	B150 (種子) 1~5%
B151 (根) 1~5%	B152 (葉) 1~5%	B153 (花) 1~5%	B154 (果実) 1~5%	B155 (種子) 1~5%
B156 (根) 1~5%	B157 (葉) 1~5%	B158 (花) 1~5%	B159 (果実) 1~5%	B160 (種子) 1~5%
B161 (根) 1~5%	B162 (葉) 1~5%	B163 (花) 1~5%	B164 (果実) 1~5%	B165 (種子) 1~5%
B166 (根) 1~5%	B167 (葉) 1~5%	B168 (花) 1~5%	B169 (果実) 1~5%	B170 (種子) 1~5%
B171 (根) 1~5%	B172 (葉) 1~5%	B173 (花) 1~5%	B174 (果実) 1~5%	B175 (種子) 1~5%
B176 (根) 1~5%	B177 (葉) 1~5%	B178 (花) 1~5%	B179 (果実) 1~5%	B180 (種子) 1~5%
B181 (根) 1~5%	B182 (葉) 1~5%	B183 (花) 1~5%	B184 (果実) 1~5%	B185 (種子) 1~5%
B186 (根) 1~5%	B187 (葉) 1~5%	B188 (花) 1~5%	B189 (果実) 1~5%	B190 (種子) 1~5%
B191 (根) 1~5%	B192 (葉) 1~5%	B193 (花) 1~5%	B194 (果実) 1~5%	B195 (種子) 1~5%
B196 (根) 1~5%	B197 (葉) 1~5%	B198 (花) 1~5%	B199 (果実) 1~5%	B200 (種子) 1~5%
B201 (根) 1~5%	B202 (葉) 1~5%	B203 (花) 1~5%	B204 (果実) 1~5%	B205 (種子) 1~5%
B206 (根) 1~5%	B207 (葉) 1~5%	B208 (花) 1~5%	B209 (果実) 1~5%	B210 (種子) 1~5%
B211 (根) 1~5%	B212 (葉) 1~5%	B213 (花) 1~5%	B214 (果実) 1~5%	B215 (種子) 1~5%
B216 (根) 1~5%	B217 (葉) 1~5%	B218 (花) 1~5%	B219 (果実) 1~5%	B220 (種子) 1~5%
B221 (根) 1~5%	B222 (葉) 1~5%	B223 (花) 1~5%	B224 (果実) 1~5%	B225 (種子) 1~5%
B226 (根) 1~5%	B227 (葉) 1~5%	B228 (花) 1~5%	B229 (果実) 1~5%	B230 (種子) 1~5%
B231 (根) 1~5%	B232 (葉) 1~5%	B233 (花) 1~5%	B234 (果実) 1~5%	B235 (種子) 1~5%
B236 (根) 1~5%	B237 (葉) 1~5%	B238 (花) 1~5%	B239 (果実) 1~5%	B240 (種子) 1~5%
B241 (根) 1~5%	B242 (葉) 1~5%	B243 (花) 1~5%	B244 (果実) 1~5%	B245 (種子) 1~5%
B246 (根) 1~5%	B247 (葉) 1~5%	B248 (花) 1~5%	B249 (果実) 1~5%	B250 (種子) 1~5%
B251 (根) 1~5%	B252 (葉) 1~5%	B253 (花) 1~5%	B254 (果実) 1~5%	B255 (種子) 1~5%
B256 (根) 1~5%	B257 (葉) 1~5%	B258 (花) 1~5%	B259 (果実) 1~5%	B260 (種子) 1~5%
B261 (根) 1~5%	B262 (葉) 1~5%	B263 (花) 1~5%	B264 (果実) 1~5%	B265 (種子) 1~5%
B266 (根) 1~5%	B267 (葉) 1~5%	B268 (花) 1~5%	B269 (果実) 1~5%	B270 (種子) 1~5%
B271 (根) 1~5%	B272 (葉) 1~5%	B273 (花) 1~5%	B274 (果実) 1~5%	B275 (種子) 1~5%
B276 (根) 1~5%	B277 (葉) 1~5%	B278 (花) 1~5%	B279 (果実) 1~5%	B280 (種子) 1~5%
B281 (根) 1~5%	B282 (葉) 1~5%	B283 (花) 1~5%	B284 (果実) 1~5%	B285 (種子) 1~5%
B286 (根) 1~5%	B287 (葉) 1~5%	B288 (花) 1~5%	B289 (果実) 1~5%	B290 (種子) 1~5%
B291 (根) 1~5%	B292 (葉) 1~5%	B293 (花) 1~5%	B294 (果実) 1~5%	B295 (種子) 1~5%
B296 (根) 1~5%	B297 (葉) 1~5%	B298 (花) 1~5%	B299 (果実) 1~5%	B300 (種子) 1~5%
B301 (根) 1~5%	B302 (葉) 1~5%	B303 (花) 1~5%	B304 (果実) 1~5%	B305 (種子) 1~5%
B306 (根) 1~5%	B307 (葉) 1~5%	B308 (花) 1~5%	B309 (果実) 1~5%	B310 (種子) 1~5%
B311 (根) 1~5%	B312 (葉) 1~5%	B313 (花) 1~5%	B314 (果実) 1~5%	B315 (種子) 1~5%
B316 (根) 1~5%	B317 (葉) 1~5%	B318 (花) 1~5%	B319 (果実) 1~5%	B320 (種子) 1~5%
B321 (根) 1~5%	B322 (葉) 1~5%	B323 (花) 1~5%	B324 (果実) 1~5%	B325 (種子) 1~5%
B326 (根) 1~5%	B327 (葉) 1~5%	B328 (花) 1~5%	B329 (果実) 1~5%	B330 (種子) 1~5%
B331 (根) 1~5%	B332 (葉) 1~5%	B333 (花) 1~5%	B334 (果実) 1~5%	B335 (種子) 1~5%
B336 (根) 1~5%	B337 (葉) 1~5%	B338 (花) 1~5%	B339 (果実) 1~5%	B340 (種子) 1~5%
B341 (根) 1~5%	B342 (葉) 1~5%	B343 (花) 1~5%	B344 (果実) 1~5%	B345 (種子) 1~5%
B346 (根) 1~5%	B347 (葉) 1~5%	B348 (花) 1~5%	B349 (果実) 1~5%	B350 (種子) 1~5%
B351 (根) 1~5%	B352 (葉) 1~5%	B353 (花) 1~5%	B354 (果実) 1~5%	B355 (種子) 1~5%
B356 (根) 1~5%	B357 (葉) 1~5%	B358 (花) 1~5%	B359 (果実) 1~5%	B360 (種子) 1~5%
B361 (根) 1~5%	B362 (葉) 1~5%	B363 (花) 1~5%	B364 (果実) 1~5%	B365 (種子) 1~5%
B366 (根) 1~5%	B367 (葉) 1~5%	B368 (花) 1~5%	B369 (果実) 1~5%	B370 (種子) 1~5%
B371 (根) 1~5%	B372 (葉) 1~5%	B373 (花) 1~5%	B374 (果実) 1~5%	B375 (種子) 1~5%
B376 (根) 1~5%	B377 (葉) 1~5%	B378 (花) 1~5%	B379 (果実) 1~5%	B380 (種子) 1~5%
B381 (根) 1~5%	B382 (葉) 1~5%	B383 (花) 1~5%	B384 (果実) 1~5%	B385 (種子) 1~5%
B386 (根) 1~5%	B387 (葉) 1~5%	B388 (花) 1~5%	B389 (果実) 1~5%	B390 (種子) 1~5%
B391 (根) 1~5%	B392 (葉) 1~5%	B393 (花) 1~5%	B394 (果実) 1~5%	B395 (種子) 1~5%
B396 (根) 1~5%	B397 (葉) 1~5%	B398 (花) 1~5%	B399 (果実) 1~5%	B400 (種子) 1~5%
B401 (根) 1~5%	B402 (葉) 1~5%	B403 (花) 1~5%	B404 (果実) 1~5%	B405 (種子) 1~5%
B406 (根) 1~5%	B407 (葉) 1~5%	B408 (花) 1~5%	B409 (果実) 1~5%	B410 (種子) 1~5%
B411 (根) 1~5%	B412 (葉) 1~5%	B413 (花) 1~5%	B414 (果実) 1~5%	B415 (種子) 1~5%
B416 (根) 1~5%	B417 (葉) 1~5%	B418 (花) 1~5%	B419 (果実) 1~5%	B420 (種子) 1~5%
B421 (根) 1~5%	B422 (葉) 1~5%	B423 (花) 1~5%	B424 (果実) 1~5%	B425 (種子) 1~5%
B426 (根) 1~5%	B427 (葉) 1~5%	B428 (花) 1~5%	B429 (果実) 1~5%	B430 (種子) 1~5%
B431 (根) 1~5%	B432 (葉) 1~5%	B433 (花) 1~5%	B434 (果実) 1~5%	B435 (種子) 1~5%
B436 (根) 1~5%	B437 (葉) 1~5%	B438 (花) 1~5%	B439 (果実) 1~5%	B440 (種子) 1~5%
B441 (根) 1~5%	B442 (葉) 1~5%	B443 (花) 1~5%	B444 (果実) 1~5%	B445 (種子) 1~5%
B446 (根) 1~5%	B447 (葉) 1~5%	B448 (花) 1~5%	B449 (果実) 1~5%	B450 (種子) 1~5%
B451 (根) 1~5%	B452 (葉) 1~5%	B453 (花) 1~5%	B454 (果実) 1~5%	B455 (種子) 1~5%
B456 (根) 1~5%	B457 (葉) 1~5%	B458 (花) 1~5%	B459 (果実) 1~5%	B460 (種子) 1~5%
B461 (根) 1~5%	B462 (葉) 1~5%	B463 (花) 1~5%	B464 (果実) 1~5%	B465 (種子) 1~5%
B466 (根) 1~5%	B467 (葉) 1~5%	B468 (花) 1~5%	B469 (果実) 1~5%	B470 (種子) 1~5%
B471 (根) 1~5%	B472 (葉) 1~5%	B473 (花) 1~5%	B474 (果実) 1~5%	B475 (種子) 1~5%
B476 (根) 1~5%	B477 (葉) 1~5%	B478 (花) 1~5%	B479 (果実) 1~5%	B480 (種子) 1~5%
B481 (根) 1~5%	B482 (葉) 1~5%	B483 (花) 1~5%	B484 (果実) 1~5%	B485 (種子) 1~5%
B486 (根) 1~5%	B487 (葉) 1~5%	B488 (花) 1~5%	B489 (果実) 1~5%	B490 (種子) 1~5%
B491 (根) 1~5%	B492 (葉) 1~5%	B493 (花) 1~5%	B494 (果実) 1~5%	B495 (種子) 1~5%
B496 (根) 1~5%	B497 (葉) 1~5%	B498 (花) 1~5%	B499 (果実) 1~5%	B500 (種子) 1~5%
B501 (根) 1~5%	B502 (葉) 1~5%	B503 (花) 1~5%	B504 (果実) 1~5%	B505 (種子) 1~5%
B506 (根) 1~5%	B507 (葉) 1~5%	B508 (花) 1~5%	B509 (果実) 1~5%	B510 (種子) 1~5%
B511 (根) 1~5%	B512 (葉) 1~5%	B513 (花) 1~5%	B514 (果実) 1~5%	B515 (種子) 1~5%
B516 (根) 1~5%	B517 (葉) 1~5%	B518 (花) 1~5%	B519 (果実) 1~5%	B520 (種子) 1~5%
B521 (根) 1~5%	B522 (葉) 1~5%	B523 (花) 1~5%	B524 (果実) 1~5%	B525 (種子) 1~5%
B526 (根) 1~5%	B527 (葉) 1~5%	B528 (花) 1~5%	B529 (果実) 1~5%	B530 (種子) 1~5%
B531 (根) 1~5%	B532 (葉) 1~5%	B533 (花) 1~5%	B534 (果実) 1~5%	B535 (種子) 1~5%
B536 (根) 1~5%	B537 (葉) 1~5%	B538 (花) 1~5%	B539 (果実) 1~5%	B540 (種子) 1~5%
B541 (根) 1~5%	B542 (葉) 1~5%	B543 (花) 1~5%	B544 (果実) 1~5%	B545 (種子) 1~5%
B546 (根) 1~5%	B547 (葉) 1~5%	B548 (花) 1~5%	B549 (果実) 1~5%	B550 (種子) 1~5%
B551 (根) 1~5%	B552 (葉) 1~5%	B553 (花) 1~5%	B554 (果実) 1~5%	B555 (種子) 1~5%
B556 (根) 1~5%	B557 (葉) 1~5%	B558 (花) 1~5%	B559 (果実) 1~5%	B560 (種子) 1~5%
B561 (根) 1~5%	B562 (葉) 1~5%	B563 (花) 1~5%	B564 (果実) 1~5%	B565 (種子) 1~5%
B566 (根) 1~5%	B567 (葉) 1~5%	B568 (花) 1~5%	B569 (果実) 1~5%	B570 (種子) 1~5%
B571 (根) 1~5%	B572 (葉) 1~5%	B573 (花) 1~5%	B574 (果実) 1~5%	B575 (種子) 1~5%
B576 (根) 1~5%	B577 (葉) 1~5%	B578 (花) 1~5%	B579 (果実) 1~5%	B580 (種子) 1~5%
B581 (根) 1~5%	B582 (葉) 1~5%	B583 (花) 1~5%	B584 (果実) 1~5%	B585 (種子) 1~5%
B586 (根) 1~5%	B587 (葉) 1~5%	B588 (花) 1~5%	B589 (果実) 1~5%	B590 (種子) 1~5%
B591 (根) 1~5%	B592 (葉) 1~5%	B593 (花) 1~5%	B594 (果実) 1~5%	B595 (種子) 1~5%
B596 (根) 1~5%	B597 (葉) 1~5%	B598 (花) 1~5%	B599 (果実) 1~5%	B600 (種子) 1~5%
B601 (根) 1~5%	B602 (葉) 1~5%	B603 (花) 1~5%	B604 (果実) 1~5%	B605 (種子) 1~5%
B606 (根) 1~5%	B607 (葉) 1~5%	B608 (花) 1~5%	B609 (果実) 1~5%	B610 (種子) 1~5%
B611 (根) 1~5%	B612 (葉) 1~5%	B613 (花) 1~5%	B614 (果実) 1~5%	B615 (種子) 1~5%
B616 (根) 1~5%	B617 (葉) 1~5%	B618 (花) 1~5%	B619 (果実) 1~5%	B620 (種子) 1~5%
B621 (根) 1~5%	B622 (葉) 1~5%	B623 (花) 1~5%	B624 (果実) 1~5%	B625 (種子) 1~5%
B626 (根) 1~5%	B627 (葉) 1~5%	B628 (花) 1~5%	B629 (

自然観察活動に参加して

田近春江



街路樹や庭木も紅葉して秋も深まり、毎年ながらこの時期、豊かな自然の風景の中によろけている今日この頃です。会員の方の声がけで入会して春夏二回の活動に参加させていただきました。そこでの会員のみなさまの樹木や草花への関心と親しみの深さに接して感動しています。良い会にいれていたときました。アカガシやシイの保護林の観察のあと手渡された木の実が、小さなわが家庭の庭先で芽を出し葉をつけて、ホツとしていますが、これが山に戻るということで、活動の意味をかみしめているところです。聞いた新聞には、地球温暖化防止を訴え市長グループの自転車リレーの記事。「緑豊かな自然を二十一世紀へ送り届けましょう」こんなキャッチフレーズも。あの七月二十六二十七日の南会津地方への研修旅行は自然そのままの高清水公園、駒止湿原など、近代化のまだ入らない古風なたすまの湯野上温泉と、一〇パーセントの自然と遊んできました。気持ちがどんどんやさしくなってのびのびしていくのが実感できて感謝です。



山野草に寄せて

清水
林

今年の山野草の会には、早春からきのこ迄、五回出席することができた。早春の会は初めてで、与板の都野神社裏のイモリの卵、寺泊海岸のハマボウフウ、二荒神社から登った所の大きな雪割草等は、小雨で足元が悪い中でも新たな感動でした。

東山方面はタムシバが真盛り。遠くの山も白い固まりがあちこちで絵のようでした。カタクリ、山椿も咲き、イワウチワは珍しかった。夏の合宿研修はいつも楽しみだが、

平成9年度活動報告

- ★テーマ 植物の生きざまに学ぶ
- 1 早春の山野草を訪ねる会
方面・西山方面
期日・4月6日(日)
- 2 春の野を歩き山菜を食べる会
方面 ① 東山方面 ② 寺泊・西山方面
期日 4月27日(日) 5月11日(日)
- 3 みどりを育てる会
★山菜の会と秋の会の抱き合わせに行う。
★本物のみどりで囲む家とまちづくりを目指す
★歓しさを克服して育ち長持ちのするふるさとの木によるふるさとの森づくり
① 樹木、草木種子の播種 4月27日(日)・5月11日(日)
② 樹木の植栽 9月28日(日)
- 4 夏の植物観察会兼合宿研修
(合宿研修)
方面・福島県裏磐梯方面
期日・7月26日(土)~27日(日)
- 5 秋の野に学ぶ(キノコの識別、同定及び木の実草の実)
方面 津南・魚沼方面
期日 9月28日(日)
- 6 学び合う会
場所 アトリウム長岡
期日 11月22日(日)
内容
15周年記念式典・祝賀会
山野草を語り活動を反省する会(忘年会、懇親会を兼ねる)
- 7 機関紙の発行
第12号
内容(活動のあらすじ、感想など)
15周年特集号
期日 11月22日(日)
- 8 その他
★15周年記念の準備
・記念としての自然観察ハンドブック
・記念の会及び要項と資料
★ハンドブック作成にあたり、長岡地域の自然観察を中心に植物社会学を基礎とした植生学的な見方で観察していくことに力を入れています。



駒止湿原の褐色かがつたコバイケイソウ。風に揺れるかれんな山百合も美しかつたが、裏磐梯森林浴コースは最高に良かつた。三時間余り、ブナやミズナラの大樹が茂る中、先生から植物の説明を聞きながらの自然観察。展望台では磐梯山と檜原湖の全景が見え、すばらしい眺望だった。いい汗を流して下さった皆様、有難うございました。それぞれ四季を通して、充実した会に出ることが出来ました。また来年も健康に気を付け、出席できることを楽しんでいます。

春の野山

米山芳江

野山が好きで、友人から山野草の会の事は前々から楽しく聞いており、ようやく仲間に入れて戴きました。柄尾の田舎で育ち、子供の頃から見慣れた草花の名前も知らずに過ごしていました。時折、雪消えに最初に咲く花ショウジョウバカマを見に、宮路様の杉林へ孫と一緒に春一番を感じに出かけます。

四月から山野草の会に参加して、皆様の植物に対する知識の豊富さに関心致し、又分かりやすく説明して下さる先生に感謝しています。

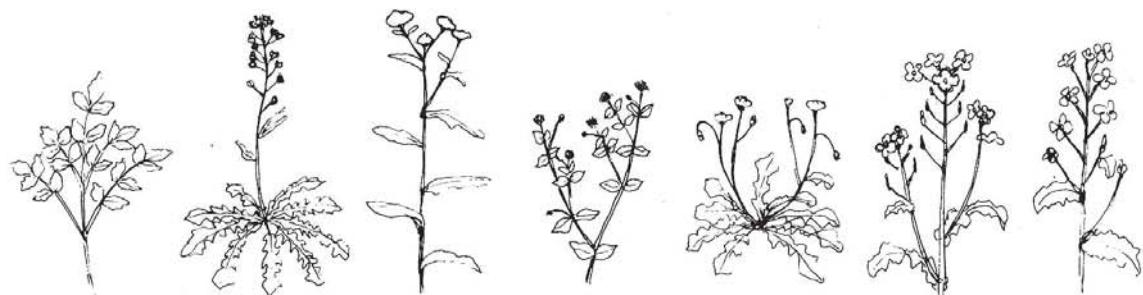
新緑の山歩きは楽しい。植物の生態が木によつて違つたり、冬の嚴しさ雪の重さで根が曲がり、巨木になるにつれ真っ直ぐに育ち、何百年も経て見事なブナ林になり、落葉がゆっくりと腐葉土となり山の自然を守り、山菜木の実・小さな花等として私達を楽しませてくれる。又食用なる植物も数多く、珍しい山菜の香りに舌鼓、青空の下で大勢の皆様と戴く昼食は格別な味でした。

長岡に住み乍ら春の東山方面は初めてで、雑木林に可憐に咲くカタクリの群生の中を歩いて見ました。真木山頂からは、所々残雪の山一面に咲くキタコブシを眺め、身近な場所で十分自然を満喫した春の一日でした。今後も楽しみに参加させて戴きます。



春の七草と薬効

- 1 セリ 一セリ科
・解熱・神經痛・リュウマチ 一ひとし・なま汁
- 2 ナズナ (ベンベングサ) 一アブラナ科
・目の充血 (目干し・洗眼)・動脈硬化予防 一お茶・青汁
- 3 コギョウ (ハハコグサ) 一クキ科
・たん・せき (痰干し) 一般じい服用・お茶
- 4 ハコベ (ハコベラ) 一ナデシコ科
・歯ぐきの出血・歯槽膜ろうの予防
- 5 ホトケノザ (コオニタビコ) 一クキ科
・健胃 一ひとし
- 6 スズナ (スズ) 一アブラナ科
・ソバカス 一種子をすりつぶして風呂上がりに塗る。
・しもやけ 一根をすりおろして患部に厚く塗り包帯。
- 7 スズシロ (ダイコソ) 一アブラナ科
・健胃一おろし汁朝2回服用。
・食中毒時の旗癌 一種子10粒を噛み碎いて飲む。
・せきどめ 一おろし十ショウガ+砂糖を湯に注ぎ服用。
・冷え症・神經痛
一乾燥葉2握りを煎じ、干し葉ごと風呂に入れて入浴。



セリ ナズナ コギョウ ハコベ ホトケノザ スズナ スズシロ

早春の青葉との出会い

角田和美

春初めて、早春の植物の芽ぶきに出会う喜びは、年令を重ねて行く度に感動が大きくなるような気がします。孫が出来る迄は毎年春秋に山菜採りの名目で青葉にふれる事で、その年の冬を我慢強く乗り越えてきたよう思つております。孫を預かるようになってそれも出来ず、唯セカセカと一年を過ごしたここ数年でしたが、孫もようやく手が離れ、気持ちにゆとりが出来た頃に、この会のお誘いを受けて、年令も考えず入会させて戴きました。

今迄は草花木の名前はあまり気にして、ただ色や姿で、今年はこれもあれもう芽が出ている。これはまだ位でながめ、ウグイスの声を聞いて気分良く帰るだけでした。先生の説明をお聞きして、大きな樹木とその下に生える草木の相性がある事。また地形に合つた所に樹木は生えるという事を、此の年になって初めて知り、長く忘れていた学習という気持ちが少々よみがえった気分で、毎回参加させて戴いております。

皆様のあしでまといになりますが、もうしばらくお仲間に入れて下さるようよろしくお願ひします。

きのこ雑感

吉田正作

秋の楽しみの一つに、きのこがあります。探索しながらの山歩き。少しくらいの雨なら気にもせず、当てにならない望みを抱いて山登りするのは、何故か不思議なきのこ採りの根性でもあります。散策中見知らぬ人と出会い、気楽に見せ合って話し合い、一興の小休憩で見聞の勉強になります。

栽培のきのこは、簡単に料理できますが、味覚に乏しく寂しい。自然林から採取した雑きのこは、それぞれの味を楽しめてくれます。数種類のきのが入ったきのこ汁はおいしく、余りでの雑炊やのつべきは逸品です。調理して食卓に上げるのは大変な仕事ですが、男の食彩の花形にしたいものです。そこで又一杯?...。きのこの秋を満喫しましょう。今年の研修旅行の際、大清水キャンプ場で見つけたイグチ科のアカヤマドリには驚きました。植物の研修よりきのこ探しをしてしまいました。思い出になりました。小日向先生に抱かれた記念写真は良い思い出になりました。檜原湖の展望台より下りて来る途中でも数本の大きなアカヤマドリに出会いましたが、暑い夏では食欲も湧きませんので見送つて来ました。来年もまた顔を出してくれることを願つて下山しました。今年もきのこ採りでの事故や中毒が出ています。きのこが食用か不食かを良く見聞して、楽しく秋を過ごしましょう。

初めての茸狩

佐野愛子



梢が少し色づき始めた初秋の茸狩。始めての経験です。藪に入る前の道路脇に小さな茸が一本、淋しげに見えた。芒のせいだろうか。手に乗せ先生に聞いてみた。「此れは櫛茸で食べられる」との事。袋に入れ藪に潜ると、あつたあつた同じ物だ。今度は株だ。松茸の子供のように見えた。ふつくらと円くて美味しそうで食べられると判断し、たくさん採つた。自分は皆さんより多く採つたと自負し、松茸擬を確認してもらつたら、「食べられるが漬けて」との事。最後に捨てられてしまつた時

はがつかりでした。でも櫛茸が三人で一食充分あったので満足でした。帰り際、心配なさつと茹でて塩をして二・三日おいて食べたらと助言をもらい、その様にし、「明日は我家で初めて採取した茸汁だな」と息子は言つた。翌日勤め帰りに茄子、大根等を仕入れ夕食の支度に入つた。戻した茸の塩加減を確認してから、松茸擬を確認してこの茸確認してなかつた」普段の早とちりと、そそつかしい自分に気付き、不安が不安を呼び、三人が救急車に乗る姿が浮かんだ。喜んだ茸も生ゴミとなり、車に乗れない私は原信へと飛び、夢中でミックス茸汁を作つた。二人はまだ帰宅せず間に合つた。この慌てよう御経験ありますか。お笑いの一幕。

楽しいウォーク
春を求めて

吉原百合子

雪消え間もない頃、片貝の裏山を木曾誠子さんと連日二人で歩いた。

花一つない枯れ野原でも、どこを歩いてもさわやかですが嬉しい。

新しい道と風景を求めて、一時間の予定がつい伸びてしまう。

歩き初めてどれ位の日数が経つたのだろうか。ふと気付くと、木々のあちらこちらに芽吹きを感じ、それからは、あちの木もこの枝も超スピードで若草色に秋を過ごします。

染まってゆく。硬かつた花の蕾も次々とふくらみ、自然の生の営みのすばらしさ、逞しさに改めて感激してしまう。植物好きの二人、道の辺の少しの変化にも心がおどり花が待ち通し。アブラチャン・クロモジは、私達を最初に喜ばせた花である。脇の杉林の中で、そつと咲くオオレンの花ショウジョウ・ウバカラマの花がとてもかわいい。背高のヤマナラシの若葉には、あまりの美しさについ足を止めてしまう。黒い実をつけたハンの木もコシアブラも、結構若葉がすばらしい。オオカメノキとガマツミ・コブシとタムシバ・レンゲツツジとヤマツツジ・ウラジロヨウラクとホツツジの判別等、毎日二人で歩きながらの学習が続く。不思議なもので毎日同じ道を歩いていても、大自然には新しい発見と感動がある。来年もこの感激を求めて山歩きを楽しみたいと願う。

編集後記

「かしのみ12号」が皆様のご協力でできあがりました。お忙しい中原稿をお送りいただきまして、どうもありがとうございました。

今年は発足十五周年にあたりました。『生命の森』を携えて、共に野山へ出かけました。

（細川・木曾）